

令和7年6月30日
国土交通省中部地方整備局

— 令和6年度愛知県内国土交通省管理の常時観測局における 大気の測定結果について —

1. 概要

中部地方整備局では、沿道環境の状況を日常的に把握し、沿道環境対策を計画的かつ効果的に推進するため、道路管理者として大気の測定を行っています。

愛知県内では、国土交通省管理の国道沿いに設置された10局の常時観測局において測定を行っています。本資料は、令和6年度の測定結果をとりまとめたものです。

【大気常時観測局測定結果】

○二酸化窒素: 全10局中9局^{注1}で環境基準を達成

○浮遊粒子状物質: 全10局中10局で環境基準を達成

注) 1. 二酸化窒素 (NO_2) 及び一酸化窒素 (NO) について、有松は NO_x 関係の測定機器の不具合(令和6年10月～)のため、集計から除外した。また、測定時間が不足しているため、長期的評価における環境基準の評価対象としないが、環境基準を下回っている。

2. 資料別紙

配布先

中部地方整備局記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局道路部

計画調整課長 竹村 美利
たけむら みとし

TEL: 052-953-8171

国土交通省中部地方整備局名古屋国道事務所

計画課長 堀 裕樹
ほり ひろき

TEL: 052-853-7323

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

**愛知県内の常時観測局（国土交通省管理）における
大気の測定結果について**

1. 測定期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

2. 観測局概要

観測箇所	号線	市町村	観測局	所在地	用途地域	観測開始月
名古屋市内	国道1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	名古屋市熱田区伝馬町	商業地域	平成14年3月
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	名古屋市中川区昭和橋通	近隣商業地域	平成15年9月
	国道23号	名古屋市港区	宝神観測局	名古屋市港区宝神	工業地域	平成14年3月
			いろは町観測局	名古屋市港区いろは町	工業地域	平成14年3月
			東築地町観測局	名古屋市港区東築地町	工業地域	平成13年9月
		名古屋市南区	七条町観測局	名古屋市南区七条町	準工業地域	平成14年3月
			要町観測局	名古屋市南区要町	工業地域	平成14年3月
	国道302号	名古屋市西区	平中観測局	名古屋市西区平中町	工業地域	平成15年4月
		名古屋市名東区	高針観測局	名古屋市名東区猪高町大字高針	第2種住居地域	平成15年4月
		名古屋市緑区	有松観測局	名古屋市緑区有松町	準工業地域	平成23年4月

3. 測定項目

- (1) 窒素酸化物 (NO + NO₂)
(一酸化窒素 (NO)、二酸化窒素 (NO₂))
- (2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

4. 測定方法

- (1) 窒素酸化物 (NO + NO₂) : 化学発光法 (CLD法)
- (2) 浮遊粒子状物質 (SPM) : β 線吸収法 (JIS B 7954に基づく)
備考: 浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が 10マイクロメートル (1 μ mは、1,000分の1 mm) 以下のものをいう

5. 測定結果

令和6年度における、全10局での測定結果は次のとおり。

(1) 窒素酸化物 (NO + NO₂)

- 1) 二酸化窒素 (NO₂)
 - ・環境基準は、9局^{注1}で達成 (達成率は100%)
〔令和5年度は、全10局で達成 (達成率は100%)〕
 - ・全測定局の年平均値の平均は、0.013ppm
〔令和5年度は、0.014ppm〕
- 2) 一酸化窒素 (NO)
 - ・9局^{注1}の年平均値の平均は、0.006ppm (環境基準無し)
〔令和5年度は、0.007ppm〕

(2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

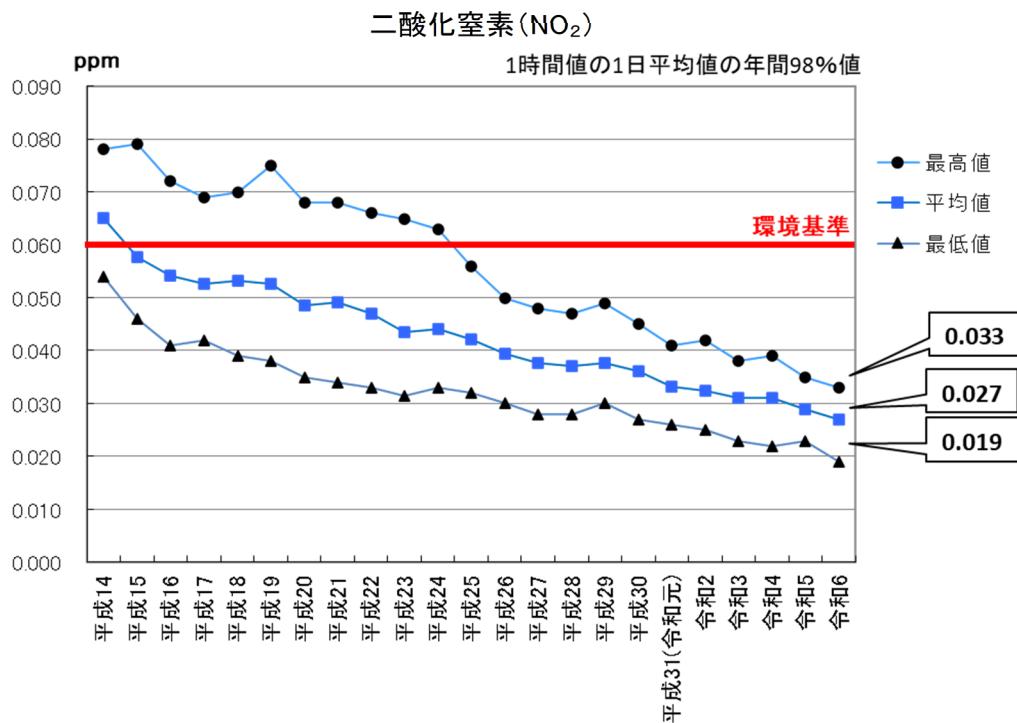
- ・環境基準は、全10局で達成 (達成率は100%)
〔令和5年度は、全10局で達成 (達成率は100%)〕
- ・全測定局の年平均値の平均は、0.011mg/m³
〔令和5年度は、0.012mg/m³〕

- 注) 1. 二酸化窒素 (NO₂) 及び一酸化窒素 (NO) について、有松はNO_x関係の測定機器の不具合 (令和6年10月～) のため、集計から除外した。また、測定時間が不足しているため、長期的評価における環境基準の評価対象としないが、環境基準を下回っている。
(二酸化窒素 (NO₂) : 4,638時間の測定、平均値0.006ppm)
(一酸化窒素 (NO) : 4,638時間の測定、平均値0.001ppm)
2. 二酸化窒素 (NO₂) 及び浮遊粒子状物質 (SPM) の環境基準及び評価方法については、4ページ参照。

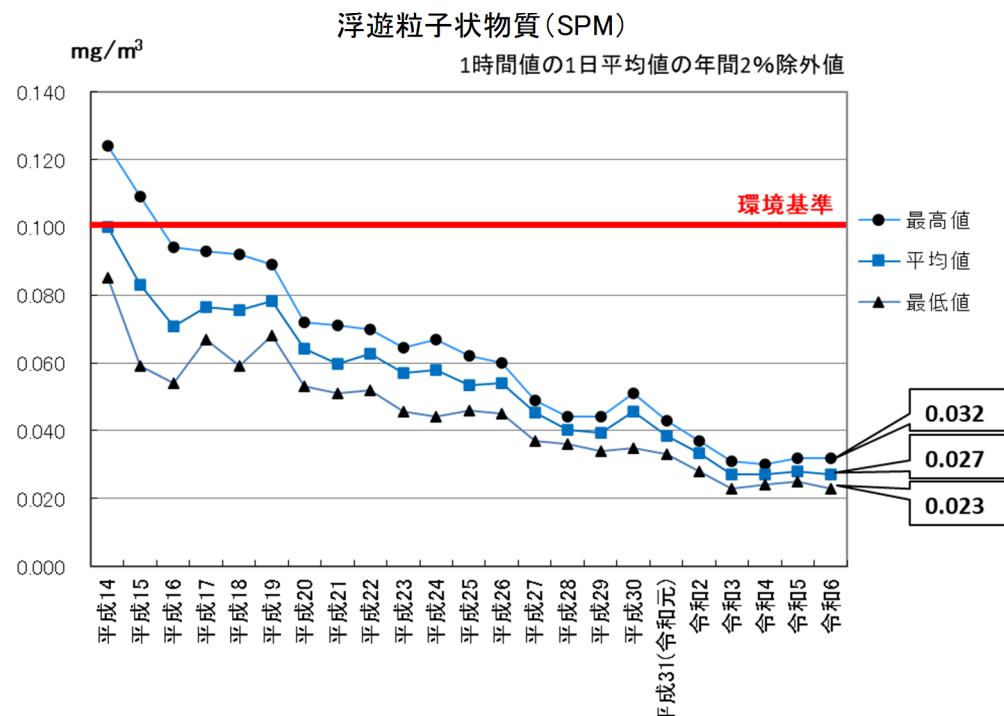
(3) 経年的な濃度変化

各常時観測局の測定結果から整理した、二酸化窒素（NO₂）及び浮遊粒子状物質（SPM）の経年的な濃度変化は次のとおり。

下記グラフは全10大気観測局^注を対象としたものであり、最高値・最低値は各年度の全観測局のうち、最も高い（低い）観測局の値を示している。



注) 有松の二酸化窒素（NO₂）はNO_x関係の測定機器の不具合（令和6年10月～）のため、令和6年度は集計から除外した。また、測定時間が不足しているため、長期的評価における環境基準の評価対象としないが、環境基準を下回っている。



6. 測定結果の概要一覧

観測箇所	号線	観測局	NO ₂		SPM			
			1時間値の1日平均値の年間98%値 (単位: ppm)		1時間値の1日平均値の2%除外値 (単位: mg/m ³)			
			R5年	(適否)	R6年	(適否)	R5年	(適否)
名古屋市内	国道 1号	伝馬観測局	0.031	○	0.027	○	0.030	○
		昭和橋通観測局	0.028	○	0.027	○	0.025	○
	国道 23号	宝神観測局	0.035	○	0.033	○	0.028	○
		いろは町観測局	0.030	○	0.028	○	0.025	○
		東築地町観測局	0.033	○	0.033	○	0.031	○
		七条町観測局	0.028	○	0.025	○	0.025	○
		要町観測局	0.033	○	0.033	○	0.032	○
	国道302号	平中観測局	0.023	○	0.021	○	0.028	○
		高針観測局	0.023	○	0.019	○	0.029	○
		有松観測局	0.024	○	(0.014)	—	0.031	○
<u>環境基準</u>			<u>1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。</u>		<u>1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること。</u>			
評価方法（長期的評価）			1日平均値である測定値につき、測定値の低い方から98%目にあたる値（98%値）で評価する。		1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値（2%除外値）で評価する。 ただし、1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。			

- 注) 1. 令和6年度の有松のNO₂はNO_x関係の測定機器の不具合（令和6年10月～）のため、1時間値の1日平均値の年間98%値は参考値として（ ）で示す。また、測定時間が不足しているため、長期的評価における環境基準の評価対象としないことから、評価の適否は「－」で示す。
2. NO₂の環境基準は「二酸化窒素に係る環境基準について」（S 53.7.11環境庁告示第38号）「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」（S 53.7.1環大企第262号環境庁大気保全局長通知）による。
- 注) 3. SPMの環境基準は「大気の汚染に係る環境基準について」（S 48.5.8環境庁告示第25号）「大気汚染に係る環境基準について」（S 48.6.12環大企第143号環境庁大気保全局長通知）による。

資料 編

令和6年度 常時観測局測定結果

令和6年度

二酸化窒素年間値測定結果（10局）

〔環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下〕

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	二酸化窒素（NO ₂ ）									備考		
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		1日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		1時間値の最高値	1日平均値の年間98%値	環境基準の適否		
								(日)	(時間)	(ppm)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(適○否×
愛知県	国道1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	361	8,599	0.014	0	0.0	0	0.0	0	0.058	0.027	○	
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	361	8,598	0.012	0	0.0	0	0.0	0	0.059	0.027	○	
	国道23号	名古屋市港区	宝神観測局	工	361	8,602	0.016	0	0.0	0	0.0	0	0.066	0.033	○	最高値
			いろは町観測局	工	361	8,596	0.014	0	0.0	0	0.0	0	0.063	0.028	○	
			東築地町観測局	工	359	8,597	0.016	0	0.0	0	0.0	0	0.075	0.033	○	最高値
		名古屋市南区	七条町観測局	準工	359	8,592	0.011	0	0.0	0	0.0	0	0.073	0.025	○	
			要町観測局	工	362	8,625	0.015	0	0.0	1	0.3	0.067	0.033	○	最高値	
	国道302号	名古屋市西区	平中観測局	工	361	8,593	0.009	0	0.0	0	0.0	0	0.053	0.021	○	
		名古屋市名東区	高針観測局	二住	361	8,595	0.008	0	0.0	0	0.0	0	0.046	0.019	○	最低値
		名古屋市緑区	有松観測局	準工	(194)	(4,638)	(0.006)	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)	(0)	(0.039)	(0.014)	—	
全10局 平均					—	—	—	0.013	—	—	—	—	—	0.027	—	平均値

注：有松は測定機器の不具合（令和6年10月～）のため、有効測定日数等の結果は参考値として（ ）で示す。また、測定時間が不足しているため、長期的評価における環境基準の評価対象としない。
各局の年平均値は年にわたる1時間値の総和を測定時間で除した値であり、全10局平均は各局（有松を除く）の年平均値の全局平均値である。

令和6年度

窒素酸化物年間値測定結果（10局）

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	一酸化窒素（NO）					窒素酸化物（NO+NO ₂ ）					備考	
					有効測定日	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1日平均値の年間98%値	有効測定日	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1日平均値の年間98%値	年平均値	
					(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	$\frac{NO_2}{NO+NO_2}$	
愛知県	国道1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	361	8,599	0.008	0.108	0.023	361	8,599	0.022	0.143	0.047	62.5	
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	361	8,598	0.004	0.111	0.016	361	8,598	0.016	0.146	0.043	72.0	
	国道23号	名古屋市港区	宝神観測局	工	361	8,602	0.015	0.184	0.046	361	8,602	0.031	0.237	0.073	52.9	
			いろは町観測局	工	361	8,596	0.006	0.102	0.016	361	8,596	0.021	0.142	0.042	69.6	
			東築地町観測局	工	359	8,597	0.008	0.111	0.026	359	8,597	0.023	0.147	0.055	67.6	
		名古屋市南区	七条町観測局	準工	359	8,592	0.003	0.273	0.012	359	8,592	0.015	0.296	0.033	78.5	
			要町観測局	工	362	8,625	0.008	0.117	0.033	362	8,625	0.023	0.172	0.064	66.3	
	国道302号	名古屋市西区	平中観測局	工	361	8,593	0.002	0.093	0.008	361	8,593	0.011	0.133	0.029	83.0	
		名古屋市名東区	高針観測局	二住	361	8,595	0.002	0.137	0.007	361	8,595	0.010	0.173	0.025	81.1	
		名古屋市緑区	有松観測局	準工	(194)	(4,638)	(0.001)	(0.015)	(0.002)	(194)	(4,638)	(0.007)	(0.054)	(0.015)	(90.5)	
全10局 平均					—	—	—	0.006	—	0.021	—	—	0.019	—	0.046	— 平均値

注：有松は測定機器の不具合（令和6年10月～）のため、有効測定日数等の結果は参考値として（ ）で示す。

各局の年平均値は年にわたる1時間値の総和を測定時間で除した値であり、全10局平均は各局（有松を除く）の年平均値の全局平均値である。

NO₂/ (NO+NO₂) は、NOとNO₂とを同時に測定している時間のみについての (NO+NO₂) 濃度の総和とNO₂濃度の総和との比を示す。

令和6年度

浮遊粒子状物質年間値測定結果（10局）

[環境基準：1時間値の1日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ 以下]

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数とその割合		1日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	1日平均値の2%除外値	1日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準による1日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数	環境基準の適合否	測定方法	備考	
								(日)	(時間)	(mg/m ³)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(mg/m ³)	(mg/m ³)	(有×) (無○)	(日)	(有○) (適否×
愛知県	国道1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	361	8,659	0.011	0	0.0	0	0.0	0.0	0.109	0.027	○	0	○	β線吸収法	
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	361	8,658	0.009	0	0.0	0	0.0	0.0	0.084	0.024	○	0	○	〃	
	国道23号	名古屋市港区	宝神観測局	工	359	8,639	0.012	0	0.0	0	0.0	0.0	0.085	0.027	○	0	○	〃	
			いろは町観測局	工	361	8,660	0.009	0	0.0	0	0.0	0.0	0.083	0.023	○	0	○	〃	最低値
		名古屋市南区	東築地町観測局	工	361	8,657	0.011	0	0.0	0	0.0	0.0	0.097	0.029	○	0	○	〃	
			七条町観測局	準工	360	8,653	0.010	0	0.0	0	0.0	0.0	0.085	0.027	○	0	○	〃	
	国道302号	名古屋市西区	平中観測局	工	360	8,647	0.014	0	0.0	0	0.0	0.0	0.123	0.032	○	0	○	〃	最高値
		名古屋市名東区	高針観測局	二住	361	8,656	0.009	0	0.0	0	0.0	0.0	0.095	0.023	○	0	○	〃	最低値
		名古屋市緑区	有松観測局	準工	363	8,697	0.012	0	0.0	0	0.0	0.0	0.110	0.027	○	0	○	〃	
全10局 平均					—	—	—	0.011	—	—	—	—	0.027	—	—	—	—	平均値	

注：各局の年平均値は年にわたる1時間値の総和を測定時間で除した値であり、全10局平均は各局の年平均値の全局平均値である。

一酸化窒素経年変化

都道府県	市町村	測定局	用途域	年平均値 (ppm)																							
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	—	0.070	0.072	0.066	0.062	0.056	0.049	0.045	0.038	0.035	0.033	0.029	0.026	0.025	0.022	0.019	0.019	0.016	0.015	0.013	0.011	0.011	0.010	0.008
	名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	—	—	—	0.030	0.030	0.027	0.024	0.021	0.017	0.016	0.016	0.014	0.013	0.012	0.011	0.011	0.011	0.010	0.009	0.007	0.006	0.006	0.005	0.004
	名古屋市港区	宝神観測局	工	—	0.111	0.113	0.106	0.100	0.092	0.083	0.080	0.067	0.064	0.060	0.053	0.047	0.047	0.045	0.038	0.037	0.031	0.027	0.024	0.023	0.020	0.018	0.015
		いろは町観測局	工	—	0.042	0.043	0.036	0.035	0.033	0.028	0.026	0.023	0.023	0.022	0.019	0.019	0.018	0.016	0.014	0.015	0.012	0.011	0.009	0.010	0.009	0.008	0.006
	名古屋市東築地町観測局	工	—	0.065	0.068	0.063	0.057	0.053	0.049	0.045	0.038	0.035	0.036	0.029	0.026	0.025	0.023	0.020	0.019	0.017	0.015	0.012	0.011	0.011	0.010	0.008	0.008
		七条町観測局	準工	—	0.022	0.025	0.022	0.022	0.020	0.016	0.016	0.013	0.012	0.012	0.010	0.010	0.009	0.008	0.007	0.008	0.006	0.005	0.004	0.004	0.004	0.004	0.003
	名古屋市南区	要町観測局	工	—	0.154	0.169	0.148	0.138	0.134	0.129	0.116	0.101	0.092	0.093	0.085	0.058	0.026	0.024	0.020	0.019	0.017	0.015	0.013	0.012	0.011	0.010	0.008
	名古屋市西区	平中観測局	工	—	—	0.021	0.018	0.018	0.015	0.012	0.011	0.009	0.009	0.009	0.007	0.006	0.005	0.005	0.005	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
	名古屋市名東区	高針観測局	二住	—	—	0.017	0.014	0.013	0.011	0.009	0.008	0.006	0.006	0.007	0.006	0.006	0.005	0.004	0.004	0.004	0.003	0.003	0.002	0.003	0.002	0.002	
	名古屋市緑区	有松観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(0.001)

注：令和6年度の有松は測定機器の不具合（令和6年10月～）のため、測定結果は参考値として（ ）で示す。

二酸化窒素経年変化

都道府県	市町村	測定局	用途域	年平均値 (ppm)																							
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	—	0.037	0.036	0.034	0.035	0.035	0.032	0.031	0.029	0.027	0.026	0.025	0.024	0.023	0.023	0.021	0.019	0.018	0.017	0.016	0.016	0.015	0.014	
	名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	—	—	—	0.028	0.027	0.028	0.026	0.024	0.023	0.021	0.020	0.018	0.018	0.018	0.016	0.016	0.015	0.014	0.014	0.013	0.013	0.012		
	名古屋市港区	宝神観測局	工	—	0.045	0.040	0.039	0.038	0.039	0.038	0.036	0.035	0.033	0.032	0.031	0.029	0.028	0.028	0.025	0.025	0.023	0.022	0.021	0.021	0.019	0.018	0.016
		いろは町観測局	工	—	0.034	0.036	0.033	0.033	0.032	0.031	0.029	0.027	0.027	0.026	0.025	0.023	0.025	0.023	0.021	0.021	0.019	0.018	0.017	0.018	0.017	0.016	0.014
	東築地町観測局	工	—	0.034	0.036	0.033	0.031	0.035	0.033	0.033	0.030	0.030	0.028	0.027	0.025	0.025	0.025	0.023	0.023	0.022	0.021	0.019	0.019	0.018	0.017	0.016	0.016
	名古屋市南区	七条町観測局	準工	—	0.031	0.031	0.027	0.027	0.028	0.025	0.024	0.023	0.022	0.021	0.020	0.020	0.019	0.017	0.017	0.016	0.015	0.013	0.013	0.013	0.012	0.011	0.011
		要町観測局	工	—	0.048	0.049	0.043	0.043	0.042	0.044	0.042	0.039	0.037	0.036	0.035	0.031	0.025	0.024	0.023	0.022	0.021	0.019	0.019	0.018	0.017	0.015	0.015
	名古屋市西区	平中観測局	工	—	—	0.028	0.023	0.023	0.023	0.022	0.019	0.019	0.017	0.016	0.016	0.016	0.015	0.015	0.013	0.014	0.012	0.012	0.011	0.011	0.011	0.010	0.009
	名古屋市名東区	高針観測局	二住	—	—	0.026	0.022	0.021	0.021	0.019	0.018	0.016	0.015	0.015	0.015	0.013	0.013	0.013	0.012	0.012	0.011	0.010	0.010	0.009	0.008	0.008	
	名古屋市緑区	有松観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注：令和6年度の有松は測定機器の不具合（令和6年10月～）のため、測定結果は参考値として（ ）で示す。

二酸化窒素経年変化

〔環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下〕

都道府県	市町村	測定局	用途域	日平均値の年間98%値 (ppm)																							
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	—	0.059	0.056	0.055	0.054	0.056	0.053	0.049	0.051	0.047	0.045	0.046	0.044	0.042	0.040	0.038	0.040	0.038	0.035	0.035	0.033	0.031	0.027	
	名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	—	—	—	0.049	0.048	0.048	0.046	0.041	0.045	0.040	0.038	0.039	0.039	0.036	0.036	0.034	0.036	0.034	0.031	0.032	0.029	0.029	0.028	0.027
	名古屋市港区	宝神観測局	工	—	0.076	0.065	0.068	0.063	0.063	0.065	0.060	0.059	0.057	0.054	0.057	0.053	0.050	0.048	0.047	0.049	0.045	0.041	0.042	0.038	0.039	0.035	0.033
		いろは町観測局	工	—	0.065	0.061	0.059	0.059	0.059	0.054	0.050	0.051	0.048	0.045	0.046	0.046	0.047	0.043	0.040	0.042	0.039	0.034	0.033	0.033	0.034	0.030	0.028
	名古屋市東築地町	東築地町観測局	工	—	0.058	0.055	0.053	0.050	0.053	0.056	0.052	0.050	0.049	0.046	0.047	0.044	0.044	0.042	0.041	0.039	0.042	0.038	0.038	0.035	0.035	0.033	0.033
		七条町観測局	準工	—	0.054	0.053	0.048	0.047	0.049	0.047	0.046	0.047	0.042	0.040	0.040	0.038	0.037	0.038	0.037	0.036	0.032	0.030	0.030	0.031	0.028	0.025	
	名古屋市南区	要町観測局	工	—	0.078	0.079	0.072	0.069	0.070	0.075	0.068	0.068	0.066	0.065	0.063	0.056	0.046	0.044	0.041	0.042	0.040	0.036	0.035	0.035	0.033	0.033	
	名古屋市西区	平中観測局	工	—	—	0.046	0.041	0.042	0.041	0.039	0.036	0.037	0.033	0.031	0.033	0.034	0.030	0.030	0.030	0.031	0.027	0.026	0.025	0.023	0.025	0.023	0.021
	名古屋市名東区	高針観測局	二住	—	—	0.046	0.042	0.042	0.039	0.038	0.035	0.034	0.034	0.034	0.033	0.032	0.030	0.028	0.028	0.030	0.028	0.027	0.026	0.024	0.022	0.023	0.019
	名古屋市緑区	有松観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(0.014)

注：令和6年度の有松は測定機器の不具合（令和6年10月～）のため、測定結果は参考値として（ ）で示す。

浮遊粒子状物質経年変化

都道府県	市町村	測定局	用途地	年平均値 (mg/m ³)																				測定方法				
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	—	0.044	0.044	0.042	0.046	0.044	0.039	0.037	0.032	0.030	0.030	0.029	0.029	0.026	0.024	0.022	0.021	0.021	0.017	0.013	0.011	0.012	0.012	0.011	β線吸収法
	名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	—	—	—	0.033	0.038	0.037	0.034	0.030	0.028	0.027	0.026	0.023	0.025	0.025	0.023	0.022	0.022	0.019	0.011	0.011	0.009	0.010	0.009	"	
	名古屋市宝神観測局	工	—	0.050	0.051	0.040	0.041	0.042	0.038	0.038	0.031	0.030	0.029	0.026	0.026	0.025	0.024	0.022	0.020	0.020	0.015	0.014	0.012	0.012	0.013	0.012	"	
		工	—	0.043	0.041	0.036	0.039	0.038	0.035	0.032	0.030	0.030	0.027	0.025	0.023	0.025	0.023	0.021	0.021	0.021	0.016	0.011	0.010	0.010	0.010	0.009	"	
	名古屋市東築地町観測局	工	—	0.044	0.042	0.034	0.034	0.036	0.035	0.033	0.028	0.027	0.027	0.024	0.025	0.026	0.023	0.021	0.018	0.016	0.014	0.013	0.012	0.012	0.011	0.011	"	
		七条町観測局	準工	—	0.036	0.036	0.033	0.039	0.036	0.035	0.033	0.030	0.027	0.027	0.027	0.024	0.025	0.023	0.021	0.018	0.021	0.012	0.010	0.010	0.010	0.011	0.010	"
	名古屋市要町観測局	工	—	0.063	0.061	0.052	0.052	0.048	0.044	0.040	0.039	0.033	0.030	0.029	0.028	0.025	0.024	0.022	0.020	0.020	0.018	0.016	0.015	0.015	0.015	0.014	"	
		平中観測局	工	—	—	0.035	0.033	0.035	0.036	0.034	0.030	0.028	0.027	0.027	0.025	0.026	0.024	0.022	0.021	0.021	0.022	0.018	0.017	0.015	0.014	0.014	0.014	"
	名古屋市名東区	高針観測局	二住	—	—	0.030	0.028	0.031	0.029	0.029	0.027	0.024	0.023	0.023	0.022	0.020	0.021	0.020	0.020	0.019	0.016	0.016	0.014	0.013	0.013	0.009	"	
	名古屋市緑区	有松観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.019	0.017	0.018	0.017	0.017	0.017	0.014	0.015	0.014	0.014	0.012	0.013	0.013	0.012	"

浮遊粒子状物質経年変化

〔環境基準：1時間値の1日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ 以下〕

都道府県	市町村	測定局	用途地	日平均値の2%除外値 (mg/m^3)																				測定方法				
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	—	0.092	0.088	0.079	0.086	0.085	0.082	0.070	0.064	0.063	0.062	0.064	0.062	0.060	0.049	0.044	0.043	0.046	0.038	0.033	0.026	0.028	0.030	0.027	β線吸収法
	名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	—	—	—	0.067	0.075	0.073	0.079	0.061	0.057	0.060	0.054	0.055	0.050	0.053	0.045	0.040	0.041	0.048	0.043	0.031	0.028	0.024	0.025	0.024	n
	名古屋市港区	宝神観測局	工	—	0.101	0.102	0.076	0.075	0.083	0.082	0.072	0.064	0.068	0.065	0.067	0.053	0.055	0.049	0.043	0.038	0.046	0.035	0.035	0.026	0.028	0.028	0.027	n
		いわは町観測局	工	—	0.099	0.083	0.070	0.077	0.077	0.075	0.062	0.060	0.068	0.059	0.062	0.051	0.054	0.047	0.039	0.042	0.051	0.037	0.031	0.024	0.025	0.025	0.023	n
	名古屋市南区	東築地町観測局	工	—	0.100	0.079	0.065	0.068	0.068	0.076	0.063	0.055	0.057	0.061	0.058	0.053	0.056	0.046	0.041	0.036	0.035	0.037	0.033	0.027	0.029	0.031	0.029	n
		七条町観測局	準工	—	0.085	0.073	0.066	0.080	0.072	0.076	0.065	0.059	0.066	0.055	0.058	0.054	0.057	0.046	0.043	0.038	0.051	0.033	0.028	0.023	0.025	0.025	0.027	n
	名古屋市西区	要町観測局	工	—	0.124	0.109	0.094	0.093	0.092	0.089	0.072	0.071	0.070	0.064	0.063	0.061	0.057	0.047	0.042	0.044	0.045	0.041	0.036	0.031	0.030	0.032	0.032	n
		平中観測局	工	—	—	0.072	0.065	0.068	0.071	0.076	0.061	0.056	0.059	0.057	0.059	0.057	0.054	0.045	0.038	0.040	0.049	0.041	0.037	0.029	0.026	0.028	0.032	n
	名古屋市名東区	高針観測局	二住	—	—	0.059	0.054	0.067	0.059	0.068	0.053	0.051	0.052	0.048	0.049	0.046	0.050	0.041	0.036	0.038	0.044	0.038	0.036	0.025	0.025	0.029	0.023	n
	名古屋市緑区	有松観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.046	0.044	0.046	0.045	0.037	0.038	0.034	0.042	0.042	0.034	0.028	0.028	0.031	0.027

(凡例)

1. 用途地域：都市計画法第8条に定める地域の用途区分であって、「商」、「工」等の略名は、次のことを意味する。

- 商 : 商業地域
- 近商 : 近隣商業地域
- 工 : 工業地域
- 準工 : 準工業地域
- 一住 : 第一種住居地域
- 二住 : 第二種住居地域
- 準住 : 準住居地域
- 二中高 : 第二種中高層住居専用地域
- 一低 : 第一種低層住居専用地域

2. 数値記載方法について

(1) 記載単位は、次のとおりである。

物質名	単位
一酸化窒素 (NO)	
二氧化氮 (NO ₂)	
窒素酸化物 (NO+NO ₂)	ppm
浮遊粒子状物質 (SPM)	mg/m ³

(2) 数値の記載方法は、次のとおりである。

物質名	時間値(最高値等)	平均値 (月平均値、年平均値等)
NO		
NO ₂		
NO+NO ₂	小数点以下第3位まで記入する。	小数点以下第4位を四捨五入して、第3位まで記入する。
SPM		

(3) 百分率(%)で示す数値の記載方法は、小数点以下第2位まで計算し、四捨五入した上で第1位まで記入する。

$$\left(\begin{array}{ccc} \text{例} & \text{計算値} & \text{記入値} \\ & 9.12\% & 9.1\% \end{array} \right)$$